

第43回熊本県少年少女空手道錬成大会 兼
第26回全日本少年少女空手道選手権大会予選大会実施要項

一般社団法人熊本県空手道連盟

1. 大会趣旨

空手道を通じて心身の鍛錬を行い、健全な人格育成を図ることを目的として開催する。

2. 主催

一般社団法人熊本県空手道連盟(以下、県連と略す)

3. 後援

公益財団法人全日本空手道連盟(以下、全空連と略す)・公益財団法人熊本県スポーツ協会(予定)
熊本県教育委員会(予定)・菊池市(予定)・菊池市教育委員会(予定)・熊本日日新聞社(予定)

4. 日時

令和8年5月3日(日曜日)午前8時00分受付 9時開始

(審判会議8:20分・監督会議8:40分 *補助員説明8:20分)

5. 場所

菊池市総合体育館(菊池市亘538-2)0968-25-3001

6. 参加資格

- 1) 令和8年度県連登録済み学校又は道場に所属し、令和8年度全空連及び県連個人会員登録済み並びに公認級位または公認段位保持者(※申請中は受け付けません)
- 2) 傷害保険加入者
- 3) 小学校登録も認める。ただし、学校長の承認が必要

7. 種目 (個人形・組手 ※重複可)

個人競技:小学生1~6年生の男子・女子の個人形 及び 個人組手

8. 競技規定

1) 全空連競技規則並びに本大会の申し合わせにより実施するが、小学生の実態に応じた運用をする。

2) 形競技個人戦

(ア) ①各コートにて得点方式により学年別男女別に行う

②第1ラウンド(予選)

- ・2グループ(上位4名を選出)もしくは4グループ(上位2名を選出)

③第2ラウンド(準決勝)

- ・2グループにて行う。演武の順番は、コンピューターによる抽選にて決定する。

④メダルマッチ(3位決定戦)

- ・3位決定戦を行う(Aグループ2位とBグループ3位・Aグループ3位とBグループ2位)
- ・3位同士で点数の高い方を3位 低い方を4位とする。
それでも点数が同点の場合は1位に負けた方を3位、2位に負けた方を4位とする。
- ・5位から8位は第2ラウンドの成績で決める。

⑤メダルマッチ(決勝戦)

- ・Aグループ1位とBグループ1位で決勝戦を行う。

(イ) 第1ラウンド、第2ラウンド、メダルマッチにおいてAグループを赤帯、Bグループを青帯（ABグループを赤、CDグループを青帯）とする。赤、青帯は各自で準備すること。

(ウ) ①第1ラウンドは、全空連基本形（ゲキサイ第1、ゲキサイ第2、平安、又はピンアン初段～5段）の基本形の中から選択する

②第2ラウンドは、第1ラウンドで演武していない基本形もしくは全空連第1指定形から選択する

③メダルマッチは、第1ラウンド、第2ラウンドで演武していない基本形および全空連第1指定形または第2指定形の中から選択する

(エ) 第1・2ラウンド・メダルマッチにおいて有効点で同点の場合は再試合とし、すでに使用した形も使用できる。

【同点の場合の解消方法】

① 有効点のうち最低点の高い者

② 有効点のうち最高点の高い者

③ 再試合

(オ) 出場人数・進行によっては、上記を変更する場合がある。

(カ) 個人形のエントリーは基本形を含め3つの形を演武できること。

(キ) 第1・2ラウンド、準決勝（3位決定戦）は2名同時、メダルマッチ（決勝戦）は1名ずつ赤から演武を行う。

3) 組手競技個人戦

(ア) トーナメント方式で行い、3位決定戦を行う。

(イ) 競技は、6ポイント差・1分30秒フルタイムとする。

(ウ) 組手全種目に拳サポーター（全空連検定小学生用赤・青リバーシブル拳サポーター）全空連検定メンホー及びボディプロテクター、インステップガード、シンガードを着装すること。安全具は各自において用意すること。マウスシールドの着用は任意とする。

(エ) 小学3年～6年生男子組手出場選手は、必ずフェールカップを着装すること。

ただし、1・2年生は所属の指導者（監督・コーチ）の判断に委ねる。

(オ) ルール違反の申し出については、形競技・組手競技共に次の選手が呼ばれるまでとする。

4) その他

シード権については前年度県大会入賞者、九州大会入賞者、全国大会入賞者を参照し、優勝者6点、2位5点、3位3点、4位2点、5位は1点、九州大会は倍率2倍、全国大会は3倍とする。*同点の場合は上位大会入賞者を優先する。

9. 表彰

各種目の上位3位までを賞状及び賞品・4位に賞状を授与し表彰する。

10. 服装

- (ア) 選手は競技規程に沿った清潔な白の空手着を着用すること。
- (イ) 選手は、胸に団体（道場また学校）名ゼッケンをつけること。背中の団体名・選手名ゼッケン着用は任意とし、製造業者商標「織ラベル」以外の装飾は不可、所属先ワッペン等は着用不可とする。不可装飾を覆うためのテーピング使用可。
*空手着の製造業者商標のラベルの表記について
製造業者が上衣の裾表側、ズボンの表側（左右どちらか）にはじめから付けられた「織ラベル」は可。各流派などのオリジナルラベルは認める。
- (ウ) 監督・コーチは令和8年度監督コーチ義務講習会修了者とする。白Yシャツ、スラックス・スカートを着用すること。（ポロシャツ・ブラウス不可）令和8年度義務講習会終了証IDカードを着用すること。

11. 運営に係る連絡事項

- (ア) 監督・コーチの入場人数は最多コート1名迄とします。（各学年1名までの最多6名可）
- (イ) 道場責任者は、大会役員・審判員、補助員の何れかをお願いします。監督・コーチは他の指導者または保護者の方をお願いします。
- (ウ) 大会役員・審判員・補助員について
 - ①参加学校・道場の責任者は、次のいずれかを務めてください。
・県連4役・開催地区空手道連盟役員・県連部会員・審判員・大会運営補助員
 - ②参加学校・道場は、保護者補助員を必ず出してください。基準は次の通りです。
・選手10名までは保護者補助員1名、選手15名までは2名、16名以上は3名です。補助員の過不足については後日調整します。
 - ③謝金については、(一社)熊本県空手道連盟交通費等支給基準通りとします。
- (エ) 声援は拍手のみでお願い致します。

12. 参加費と送金先

個人1種目 1人 3,000円

【郵便振替】<口座番号> 01930-8-16833

<加入者名> 一般社団法人熊本県空手道連盟

13. 参加申し込み手順

- ※ 会計年度の節目に当たるため、下記(1)(2)の通り、申込書提出期間と参加費振り込み期間が異なります。ご注意ください。
- (1) 県連HPから申込書をダウンロードし「①申込書」に記入の上県連HP投稿
(2月27日(金)～3月27日(金)17時締め切り)
- (2) 参加費を4月3日～10日に振込み、「①申込書」に「振込み証」を貼り付け県連HP再投稿
(4月3日(金)～4月10日(金)17時締め切り)

14. キャンセル等

大会申し込みをキャンセルは、3月27日17時まで受け付けます。その後のキャンセルは理由を問わず返金できません。県連都合の返金は500円、自己都合返金は1000円の手数料を頂きます。

15. 全国大会

- 1) 全国大会参加資格（各種目上位4名予定）を得た選手・指導者は県連の九州・全国大会企画運営部会（室屋先生）の指示にて申し込み対応すること。
- 2) 第26回全日本少年少女空手道選手権大会は8月13日～15日 京王アリーナ（予定）
- 3) 第13回全九州少年少女空手道選手権大会（第6回全日本少年少女空手道選抜大会出場権）の県予選大会は9月に別途開催します。

16. 問い合わせ先

・道場責任者からEメールでお願いします。

申込関係：企画・運営部長	上村	090-7536-7516	kenojyuku2013@outlook.jp
競技規則：審判部会長	横田	090-1512-0486	karate.cocoro.m@outlook.jp
会員登録：事務局	榎本	090-7925-5347	karate.k@abelia.ocn.ne.jp
級位登録：段位部会長	西山	090-4482-1188	karate.k@abelia.ocn.ne.jp
その他：事務局長	矢野	090-9579-7479	karate.k@abelia.ocn.ne.jp